

報道関係者各位

2026年3月5日

株式会社 JDSC

JDSC、AWS ジャパンの「フィジカル AI 開発支援プログラム」に採択 ～ロボット基盤モデルの開発を加速し、製造・物流業界を起点とした 新しいビジネスモデルを構築～

このたび、株式会社 JDSC（本社：東京都文京区、代表取締役：加藤 エルテス 聡志 / 佐藤 飛鳥、以下「JDSC」）は、アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社（以下「AWS ジャパン」）が提供する「フィジカル AI 開発支援プログラム」に採択されたことをお知らせします。



本プログラムは、Vision-Language-Action（VLA）をはじめとしたロボット基盤モデルの開発を支援する目的で創設されたもので、JDSC は本プログラムを活用し、製造・物流領域を起点としたロボット基盤モデルの開発を加速するとともに、新たなビジネスモデルの構築を目指します。

「フィジカル AI 開発支援プログラム by AWS ジャパン」の詳細は[こちら](#)を参照ください。

日本の製造・物流業界では、少子高齢化に伴う労働力不足が深刻化しており、現場作業の自動化は喫緊の課題です。しかし、不定形物のハンドリングや状況判断を伴う工程など、あらかじめプログラムされ

た動作のみで対応する従来型ロボットでは自動化が困難な作業が依然として多く、人手に頼らざるを得ない領域が広く残っています。

こうした課題を解決し得る技術として、ロボットが視覚情報と言語指示から自律的に動作を生成する「フィジカル AI」が急速に注目を集めています。カメラ・センサー情報と自然言語指示を統合し、ロボットの動作を直接生成する VLA モデルは、2024 年から 2025 年にかけて π_0 や GR00T N1.5 といった産業グレードのモデルが相次いで登場し、汎用産業ロボット実現への道筋が開かれつつあります。McKinsey & Company の調査によれば、多用途ロボットの世界市場は 2040 年に約 60 兆円規模に達する見込みです^(※1)。米国では主要テクノロジー企業がフィジカル AI インフラへの大規模投資計画を相次いで表明しており、グローバルでの競争が加速しています。

一方、VLA 技術は急速に進化しているものの、実際の製造・物流現場への本番展開は動作精度・制御速度・安全性の観点から依然として限定的です。JDSC は、こうした産業実装上の課題に正面から取り組むべく、パートナー企業との協業のもと、VLA 技術を用いたロボット基盤モデルの実証開発を推進してまいりました。研究段階の技術を実際の産業環境に適用するための開発体制と実装知見を有している点が、今回の採択において評価されたものと考えています。

JDSC は 2026 年 2 月、代表取締役 COO 直下に「Physical AI ビジネス開発室」を設立しました。本プログラムの採択を機に、AWS の GPU インスタンスをはじめとしたクラウドインフラおよび Amazon SageMaker 等の AI/ML 技術基盤を活用しながら、本組織は VLA モデルをはじめとするロボット基盤モデルの開発をさらに加速させ、モデルの産業実装に向け、導入にとどまらず運用フェーズまでを包括した新たなビジネスモデルの構築を推進します。具体的には、仮想空間でのシミュレーションによる事前検証、自律制御アルゴリズムの開発、そしてアライアンスを通じたハードウェア提供を一体的に進め、パートナー企業との実証を通じて事業化を図ります。フィジカル/ハードで強い日本の産業を AI/ML と融合させ、産業現場への最適な実装と、現場から還流するデータを活用した継続的なモデル改善により、導入後も価値が蓄積・拡大するサービス体系を目指します。

株式会社 JDSC 代表取締役 COO 佐藤飛鳥のコメント

「このたび AWS ジャパンの『フィジカル AI 開発支援プログラム』に採択いただいたことを大変光栄に思います。JDSC は『UPGRADE JAPAN』をミッションに掲げ、AI の力で日本の産業を進化させることに取り組んでまいりました。これまでの実証で培った知見をさらに進化させるとともに、製造・物流

を起点に、日本の基幹産業が抱える構造的な課題に対し、フィジカルAIで具体的な解を提供していく所
存です」

以上

(※1) McKinsey & Company, “Will embodied AI create robotic coworkers?”, June 30, 2025.

<https://www.mckinsey.com/industries/industrials/our-insights/will-embodied-ai-create-robotic-coworkers>

■株式会社 JDSC について <https://jdsc.ai/>

JDSC は、生成 AI・機械学習・数理最適化などのデータサイエンスと先端技術を核に、製造・物流・エネルギー・ヘルスケア・公共などの基幹産業に対し、課題の特定からアルゴリズム開発、システム実装・運用までを一気通貫で支援するテクノロジーカンパニーです。社会課題および産業の共通課題の解決を通じ、日本の産業アップグレードに貢献します。

《JDSC の 3 つの特徴》

1. データサイエンス／AI を中心とする専門家チームと、豊富なプロジェクト実績
2. 課題特定から PoC、AI モデル開発、現場実装・定着までを一貫して伴走する「三位一体」の変革アプローチ
3. 大手企業との共創 (Joint R&D) で蓄積した AI 技術アセットを、複数産業へ横展開する生産性の高いビジネスモデル

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 JDSC 広報担当 info@jdsc.ai